

関係各位

長崎・ヒバクシャ医療国際協力会  
会長 森崎 正幸

### 第13回永井隆平和記念・長崎賞の候補者推薦のお願いについて

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

広島、長崎に人類史上初めて原子爆弾が投下されて以来、今年で75年を迎えます。

この間、広島・長崎では、原子爆弾による大惨禍を被った都市として、平和な世界を希求するとともに、このような惨事が繰り返されることがないように、たゆまぬ努力を続けてまいりました。

しかしながら、世界各地にはチェルノブイリ原発事故や核実験場周辺地域の長年にわたる放射線被曝により多くの方々が被爆後障害に苦しんでいます。

このような状況の中で、長崎・ヒバクシャ医療国際協力会（NASHIM）は、在外被爆者及び世界各地で発生している放射線被曝事故による被災者の救済を目的として設立され、ヒバクシャ医療を通じた国際協力を行ってきました。

永井隆平和記念・長崎賞は当協会の事業の一環として、長崎原子爆弾被爆50周年にあたる平成7年に創設いたしました。これは、永井隆博士の崇高な平和希求の精神を引き継ぎ、国際社会におけるヒバクシャ医療への貢献者を広く顕彰することにより、その継承者を育成し、将来に向けた原爆関連医療技術を継承することを目的とするものであります。

本年は、第13回永井隆平和記念・長崎賞を授与することとし、その候補者を国内外の有識者の皆様からご推薦いただくことになりました。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本賞の候補者としてふさわしい方を、別紙推薦要領によりご推薦下さいますようお願い申し上げます。

[問い合わせ先]

長崎・ヒバクシャ医療国際協力会（NASHIM）

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号（長崎県原爆被爆者援護課内）

TEL (095) 895-2475 FAX (095) 895-2578

<http://www.nashim.org/>